

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名 (地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
田舎館村	北地区 (川部・和泉・境森・土矢倉・前田屋敷 堂野前・新町・東光寺・二津屋・高田)	令和2年3月13日	令和3年3月29日

1 対象地区の現状

① 地区内の耕地面積 (ha)	576.9 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	441.8 ha
③ アンケート調査等に回答した地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	64.6 ha
i うち後継者がその他（未定）の農業者の耕作面積の合計	1.4 ha
ii うち後継者について不明（なし）の農業者の耕作面積の合計	28.2 ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	297.44 ha
(備考)	

2 対象地区の課題

<p>今後、中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積に対し、アンケート調査による70才以上で後継者がその他（未定）若しくは不明（なし）の農業者の耕作面積が下回っている現状から、当面の後継者不足の問題は解決できているものの、現在の受け手である中心経営体も今後高齢化により出し手となりうることから、基盤整備の促進を図り、認定農業者及び認定新規就農者の受け入れの促進等が必要となる。</p>
--

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<p>川部集落・和泉集落・境森集落の農地利用は、中心経営体である法人の認定農業者1経営体・認定農業者14経営体・認定新規就農者2経営体・基本構想水準到達者1経営体が担うほか、認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することで対応していく。</p>
<p>土矢倉集落・前田屋敷集落・堂野前集落・新町集落の農地利用は、中心経営体である法人の認定農業者1経営体・認定農業者14経営体・認定新規就農者3経営体が担うほか、認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することで対応していく。</p>
<p>東光寺集落・二津屋集落・高田集落の農地利用は、中心経営体である法人の認定農業者3経営体・認定農業者15経営体・認定新規就農者1経営体が担うほか、認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することで対応していく。</p>

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		主たる営農地区
		経営作目	経営面積 (ha)	経営作目	経営面積 (ha)	
到達		水稲・りんご・もも	2.85	水稲・りんご・もも	2.85	川部
認就		アスパラガス・ミニトマト	0.30	アスパラガス・ミニトマト	0.30	川部 (両地区)
認就		りんご・ブルーベリー・にんにく・ねぎ	1.20	りんご・ブルーベリー・にんにく・ねぎ	1.20	川部
認農		水稲・ミニトマト	1.25	水稲・ミニトマト	1.75	川部 (両地区)
認農		水稲・りんご・糖・ミニトマト・ひまわり	1.40	水稲・りんご・糖・ミニトマト・ひまわり	1.82	川部 (両地区)
認農		水稲・りんご	2.90	水稲・りんご	7.50	川部
認農		水稲・りんご・アスパラガス・トマト	2.37	水稲・りんご・アスパラガス・トマト	3.30	川部
認農		いちご	0.20	水稲・いちご	0.90	川部
認農		水稲・りんご	2.20	水稲・りんご	2.75	川部 (両地区)
認農		水稲・大豆・りんご	16.20	水稲・大豆・りんご	16.20	川部
認農		水稲	2.00	水稲・トマト	12.20	境森
認農		水稲・野菜・トマト・りんご	6.40	水稲・野菜・トマト・りんご	13.06	境森 (両地区)
認農		水稲・トマト	10.20	水稲・トマト	15.20	境森
認農		水稲・ミニトマト	2.08	水稲・ミニトマト	2.25	境森
認農		水稲・いちご	4.13	水稲・いちご	4.13	境森
認農		水稲・りんご	9.50	水稲・りんご	27.30	境森
認農		水稲	4.03	水稲・トマト	11.00	境森
認農法		水稲・トマト	23.26	水稲・トマト	70.38	高田
認就		水稲・りんご	3.20	水稲・りんご	3.30	土矢倉
認農		りんご	1.75	りんご・水稲	3.15	土矢倉
認農		水稲・りんご	4.30	水稲・りんご	5.40	土矢倉
認農		水稲・りんご・ミニトマト・糖	3.30	水稲・りんご・ミニトマト・糖	4.02	土矢倉
認農		水稲・りんご	2.60	水稲・りんご	2.90	土矢倉
認就		りんご	0.10	りんご	1.50	前田屋敷
認農		水稲・りんご	7.20	水稲・りんご	12.60	前田屋敷
認農		水稲・トマト・いちご	4.05	水稲・トマト・いちご	11.70	前田屋敷 (両地区)
認農		水稲・りんご	4.10	水稲・りんご・夏秋トマト	5.70	前田屋敷
認農		トマト	0.21	トマト・水稲・りんご	4.25	前田屋敷
認農		水稲	3.40	水稲・りんご	7.00	前田屋敷
認農		水稲・りんご	3.80	りんご	3.50	前田屋敷
認農		水稲・りんご	9.50	水稲・りんご	6.60	前田屋敷
認農		水稲・りんご	6.69	水稲・りんご	7.70	前田屋敷
認農法		水稲・りんご・いちご	19.95	水稲・りんご・いちご	23.20	前田屋敷 (両地区)
認農		ひまわり・アスパラ	1.10	ひまわり・アスパラ	1.10	菅野前

認農		ひまわり・アソライ	1. 10	ひまわり・アソライ	1. 10	呈野町
認農		水稲	6. 60	水稲・野菜・トマト・りんご	13. 50	堂野前
認就		いちご	0. 25	いちご	0. 25	新町
認農		水稲・アスパラガス	5. 50	水稲・アスパラガス	17. 60	東光寺
認農		水稲・トマト	6. 20	水稲・トマト・ぶどう	8. 00	東光寺
認農		水稲・トマト	4. 20	水稲・トマト・ほうれん草	5. 20	東光寺
認農		水稲・花き	1. 40	水稲・花き	1. 50	東光寺
認農		水稲	16. 50	水稲・ほうれん草	25. 00	二津屋（両地区）
認就		ミニトマト	0. 00	ミニトマト	0. 10	高田
認農		水稲・ミニトマト	12. 15	水稲・ミニトマト	15. 20	高田
認農		水稲・りんご	4. 40	水稲・りんご	8. 00	高田
認農		水稲・花き・野菜	10. 30	水稲・花き	20. 90	高田
認農		水稲・トルコキキョウ	2. 75	水稲・トルコキキョウ	4. 78	高田
認農		水稲・ミニトマト・ほうれん草	12. 58	水稲・ミニトマト・ほうれん草	23. 88	高田
認農		水稲	7. 50	水稲・ブロッコリー他	10. 35	高田（両地区）
認農		水稲・トルコキキョウ・野菜	9. 00	水稲・トルコキキョウ	11. 00	高田
認農		水稲・シャインマスカット	3. 76	水稲・シャインマスカット	10. 20	高田
認農法		ブロッコリー	7. 00	水稲・ブロッコリー	25. 00	高田（両地区）
認農法		ブロッコリー	50. 00	ブロッコリー	100. 00	高田
認農法		水稲	0. 00	水稲	20. 00	境森（両地区）
認農		水稲・ミニトマト	3. 03	水稲・ミニトマト	6. 06	高田
認農		水稲・ミニトマト	2. 00	水稲・ミニトマト	6. 05	高田
			332. 84		630. 28	

認農…個人の認定農業者 認農法…法人の認定農業者 認就…認定新規就農者
集…集落営農組織 到達…基本構想水準到達者 （両地区）…南・北両地区に掲載の農業者

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地中間管理機構の活用方針

将来の経営農地の集約化を目指し、農地バンクを活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて中心経営体へ貸付けを進めていく。

高収益作物の導入方針

水稲等の土地利用型作物以外に、収益性の高いブロッコリーやにんにくなどの高収益作物の生産に取り組む。

基盤整備への取組方針

農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るために、農地の大区画化等の基盤整備に取り組む。

